

防災紙芝居セミナー

災害に備える国づくり

初めの第一歩、それは家庭から

地震・雷・火事・津波：いつふりかかるかわからない災害にどう備えるのか？

その時どうするのか？

地球の未来図では、戦争も災害もなくなっているはずだった。しかし、二十一世紀は9・11テロ事件で幕があき、いま日本は3・11の大震災に見舞われている。

電力不足は今も続いており、停電してしまえば、オール電化生活では一滴のお湯も作り出せない。このような中、「生活スタイルを元にもどそう！」という声もあるが、災害に強い生活をするためには、どこにもどって何をし、どう生きればいいのか？

《防災哲学とその実践》をわかりやすく紙芝居仕立てで子どもたちと一緒に学び合います。

日時 4月30日(土)

午後1時～3時

会場 関西大学

リサーチアトリエ

(大阪市北区天神橋3-9-6)

◎共感紙芝居《よかったね》

作ろう4コマ紙芝居！

『**火事**芝居ワークショップ』

◎口演 ヤッサン一座の紙芝居

◎定員 大人 15名、

子ども 20名

◎参加 無料

問合せ・申込み

「国際紙芝居協会」

TEL 072-737-1093

FAX 072-737-0923

<http://1000kamishibai.net/>

◎担当 安野侑志(ヤッサン)

主催 関西大学・社会的信頼

システム創生センター

企画 一般社団法人

「国際紙芝居協会」

提案 「家族防災の日」

のど元すぎれば…というように、年月がすぎれば、緊迫感もうすれ、ついつい防災のことを忘れがちになります。大切な家庭を守るために「家族防災の日」を設定し、一年に一度「防災」について見直します。

◎水・食糧・電池などの点検・入れ替え。

◎一年を振り返り、『本当は、決して当たり前でない有り難きこと(家族が無事で共に居ること)』に、「ありがとう」と喜びあう。

おねがい！

水あめ、カタヌキ有り

家族でどうぞ！

防災センター・消防署・消防団などの広報担当、保険会社広報担当者の参加を望んでいます。

広い会場ではありませんので、参加希望の方は、前もってお申し込みを！

先着×切とさせていただきます。



主催：関西大学・社会的信頼システム創生センター(STEP)

企画：一般社団法人「国際紙芝居協会」